真岡市行政評価システム

評価対象年度　令和7　年度　　**事務事業評価マネージメントシート**　　作成日　令和8年3月12日

事務事業名	公的病院運営費補助事業		担当課・係	健康福祉部　健康増進課　地域医療係
政策名　No	2	「笑顔づくり」～安心と元気アップ！～	関連する SDGs･DX	
施策名　No	7	地域医療体制の充実		

成果指標 名称	単位	初年度からの実績値の比較 R7	R8	R9	R10	R11	目標値 R11
公的病院数	所	1					1
補助金額	千円	114,522					114,522
かかりつけ医を持っている市民の割合	%	80.5					82
市内の医療体制に満足している市民の割合	%	72.1					87

事業内容

【事業概要】
・県東地区の公的病院であり、不採算医療等の機能（救急・小児・周産期医療等）を担う芳賀赤十字病院に対する運営費の助成を行う。
・市民が安心できる地域・救急医療体制の充実を図るため、芳賀地区広域行政事務組合との連携のもと、芳賀赤十字病院の機能強化の支援を行っている。
・市が救急告示病院、周産期医療など不採算医療等の機能を担う公的病院に対し助成を行った場合に、特別交付税が措置される制度を活用し、更なる地域医療の確保、充実を図るために助成を行う。
・助成額は国の基準とし、各市町の負担割合は、病院における前年度の患者数の割合から算定している。
・平成27年度から実施している公的病院への助成が令和6年度で終了したが、芳賀郡市町会の協議により、令和7年度からも引き続き5年間助成を行うこととなった。
【実施状況】
・芳賀赤十字病院（1市4町合計）
　外来患者数　R7 156,233人（うち真岡市民 91,742人）　R6 149,725人（うち真岡市民 86,745人）R5 143,825人（うち真岡市民 84,169人）
　入院患者数　R7 102,945人（うち真岡市民 56,536人）　R6 101,700人（うち真岡市民 57,995人）R5 98,095人（うち真岡市民 55,484人）
　補助金額及び本市の負担割合 R7 114,522千円（56.9%）※1市4町計201,030千円　R6 116,011千円（61.9%）※1市4町計187,526千円
　R5 116,285千円（61.8%）※1市4町計188,296千円

前年度の課題（Check）

地域における救急医療体制を保持していくうえで、補助を継続していく必要がある。

7年度振り返り

【1】実績（Do） 7年度に実施した事業
芳賀赤十字病院に対し、運営費の助成を行った。

【2】結果と課題（Check）
【結果】
救急医療等の運営に要する費用について助成することにより、救急医療の確保、及び地域医療の充実を図ることができた。
　芳賀赤十字病院の受診者(1市4町合計)
　・外来患者数　R7　156,233人（内、真岡市民　91,742人）
　・入院患者数　R7　102,945人（内、真岡市民　56,536人）
　・補助金額及び本市の負担割合　R7　114,522千円（57.0%）※1市4町計201,030千円

【予算上の課題】
芳賀郡市町会において基準額に基づき補助額を決定しているが、実際措置される特別交付税額との差が大きいため、市の負担が大きくなっている。

今後の方向性と具体策

□ 廃止　□ 休止　□ 目的絞り込み　□ 目的拡充　□ 事業統廃合　□ 事業のやり方改善　□ 予算削減　□ 予算増大　■ 現状維持(従来通りで特に改革改善しない)

【3】具体的な改善策(Action➡Plan)　課題に記載された内容の解決に向けた取り組みについて、**いつ、何を、どのように実施し解決に導くのかを具体的に**記載してください。

(1) ただちに取り組むべきこと
補助基準額や特別交付税額について精査し、芳賀郡市町会（芳賀地区広域行政事務組合）と協議を実施する。

(2) 長期的な計画で検討すること
継続して助成を行うにあたり、助成額について検討を行う。